

第五十二回帝國議會
衆議院

請願委員第一分科(內閣、大藏省所管及他)會議錄(速記)第二回

會議

昭和二年二月二十一日(月曜日)午前十一時
二十二分開議

出席委員左ノ如シ

主査 神崎 勳君

斯波 貞吉君

黑田重兵衛君

瀨沼伊兵衛君

來栖 七郎君

猪野毛利榮君

宜保 成晴君

兼務

高井 商二君

島本 信二君

中林 友信君

野原種次郎君

岡田伊太郎君

澤田 利吉君

委員長 土井 權大君

出席政府委員左ノ如シ

法制局長官 山川 端夫君

朝鮮總督府財務局長 草間 秀雄君

主査ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

中村 魏君

近藤 達兒君

前田 兼實君

大藏書記官 野津高次郎君

大藏技師兼專賣局技師 矢部規矩治君

專賣局長官 今北策之助君

本日ノ會議ニ上リタル請願左ノ如シ

一 軍人遺族扶助料ニ關スル件(第三五八號)

二 皇位並紀元算定ノ件(第三三八三號)

三 佛教各宗派管長ニ貴族院議員互選資格付與ノ件(第三三八八號)

四 貴族院伯子男爵議員選舉規則中改正ノ件(第三八九號)

五 舊韓國將校並相當官及准士官ニ扶助金下賜ノ件(第五一號)

六 臺灣議會設置ノ件(第九五號)

七 田畑地租全廢ノ件(第一五二號乃至第一五五號、第二五一號、第二六〇號、第二六一號、第二七七號、第三〇四號乃至第三一九號、第三六七號乃至第三七四號、第三八四號、第三八五號)

八 自作農創設ノ爲低利資金ヲ借入レ購入セル土地ニ對スル登録稅免除ノ件(第三二一號)

九 時計輸入關稅定率低下ノ件(第三七八號)

一〇 萬國貨幣法統一ノ件(第三八二號)

一一 鹿兒島縣ニ於ケル煙草作ニ關スル件(第三五二號)

委員岡田伊太郎君主査代理ト爲ル

○岡田主査代理 神崎主査ガ出席ハ致シマシタケレドモ、他ノ委員會ト重ナリマシテ、已ムヲ得ズ此席ニ著クコトガ出來マセヌノデ、暫ク私ガ代テ主査ノ任務ヲ執リマス、日程第一、軍人遺族扶助料ニ關スル件、紹介議員永井柳太郎君、本件ハ要旨ハ簡單ニナッテ居リマスルガ、本文ハ隨分複雑ナモノデアリマシテ、紹介議員ノ説明ヲ要スルモノデアリマスルカラ、出席モアリマセヌシ、延期シタイト思ヒマス、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○岡田主査代理 御異議ガアリマセヌカラ左様ニ致シマス、日程第二、皇位並紀元算定ノ件、文書表第三八十三號、横山金太郎君紹介、本件ハ前議會及前々議會ニモ審議セラレマシタガ、結局政府ニ參考送付トシテ決シテアル譯デアリマス、御異議ガ無ク

レバ從前通り致シマス

○中林委員 本問題ハ餘程重要ナ問題デアリマシテ、政府委員ニ質問スルノモ、吾々如何カト思ヒマスノデ、直ニ政府ニ參考トシテ送付スルコトニ致シタイ

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○岡田主査代理 參考送付ト決セラレマシタ、日程第三、佛教各宗派管長ニ貴族院議員互選資格付與ノ件、文書表第三八十八號、本件モ前議會ニ於キマシテ審議ノ結果、政府ニ參考送付トシテ決定サレタ問題デアリマス

○中林委員 本件モ參考トシテ政府ニ送付スルコトニ致シタイ

○岡田主査代理 中林君ノ御意見ノ如ク、參考送付トシテ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○岡田主査代理 參考送付ト決定サレマシタ、日程第四、貴族院伯子男爵議員選舉規則中改正ノ件、文書表第三八十九號、本件モ紹介議員ガ安藤正純君デアリマシテ、前議會ニ於テハ參考送付トシテ決セラレタ問題デアリマス

○中林委員 本件モ前件ト同様、參考トシテ政府ニ送付スルノガ適當ト思ヒマス

○岡田主査代理 參考送付トシテ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○岡田主査代理 參考送付ト決セラレマシタ、日程第五、舊韓國將校並相當官及准士官ニ扶助金下賜ノ件、文書表第五十一號、本件ハ相當慎重ナル審議ヲ要スル件デ、此請願ハ多數ノ舊韓國將校ニ對シテ、相成ベ

ク同情ノアル審議ヲシタイト云フ意味ニ於テ、延期セラレタコトデアリマス、御承知ノ如ク前回ニ於キマシテハ、委員及政府委員ノ間ニ於テ、質問應答ガアリマシタガ、其儘延期ニナッタ問題デアリマス、此場合御意見ノアル御方ハ、政府委員モ出席デアリマスルカラシテ、御質問下サイ

○中林委員 舊韓國將校ハ、舊韓國時代ニ於テ既ニ解官トナッタモノデアッテ、我が帝國ニ併合後ハ、合法的ニハ責任ガ無イヤウニ思フノデアリマススケレドモ、朝鮮統治ノ上ニ於テ影響スル所モ、我が本國トシテ考ヘナケレバナラヌモノト思フノデアリマスルガ、曩ニ是等ノ人ガ朝鮮總督府ニ願出マシタ際ニ、朝鮮總督府ヨリ十項ニ分タル、此要求ニ應ゼラレナイ理由ヲ御示シナッテ居ルヤウデアリマスガ、其十項ノ中デ私共ノ一番承リタイノハ、第十二舊韓國軍人ニ對シテ年金ヲ給與スルハ、朝鮮統治上如何ナル利益アルカト云フコトガ現レテ居リマスルガ、私共ハ舊韓國軍人ハ舊韓國時代ニ於テハ或ハ我が日本帝國ニモ好意ヲ表シ、或ハ米國或ハ露國ニ意思ヲ通ジタ者ガナキニシモアラズト思ヒマススケレドモ、既ニ我が帝國ノ版圖トナリ、我が帝國ニ併合致シマシタ以上ハ、ソレ等軍人ガ舊韓國ニ盡シタル功勞ヲ認メテ置イテコソ、日鮮相融合シテ思想ノ共通性ヲ帶ビテ來ルモノト思フノデアリマス、故ニ舊韓國ニ盡シタル軍人ハ尙ホ我が帝國ニ盡シタル軍人ト同様ニ見テ行クノガ、思想上ニ於テ宜カラウト思フノデアリマスニ拘ラズ、總督府ハ之ニ對シテ年金ヲ給與シテ、朝鮮統治上如何ナル利

益アリヤト云フ意味ノ項目ヲ掲ゲラレタト云フ點ニ付テハ、餘程深キ意味ガ存スルヤウニ思フノデアリマスガ、此文句ニ對スル精神ハドウ云フ點ニ在ッタコト云フコトヲ、御差支ナケレバ承テ置キタイト思ヒマス

○草間政府委員 只今朝鮮舊韓國時代ニ解官ニナリマシタ軍人ニ、恩給ヲ支給スルコトニ付テ御質問ガアリマシタガ、其御質問ノ點ハ、請願ノ書類ノ中ニアリマス總督府當局トノ質問ノ要領ト稱スル中ノ第十項ニ付テノ御質問デアリマスガ、斯ウ云フヤウナ問答ガアリマシタカドウカト云フコトハ、實ハ私共能クハキリ承知致シテ居リマセヌ、書類ノ中ニモアリマスヤウニ、朝鮮總督府軍司令部其他憲兵隊ノ諸官廳ニ於テ、自分等ノ要求ニ對シテ不可デアル理由ハ左ノ如シト十項ニ互テ書イテアリマスガ、斯ノ如キ問答ガアツカカ否カト云フコトガ、ドウモ私共承知致シマセヌ、其中ノ或ル事項ニ付テハ斯ノ如キ問答ガアリサウニ考ヘマスケレドモ、又或ル事項ニ付テハサウ云フヤウナ問答ガアリサウニモ思ヘナイト思ヒマス、例ヘバ只今御質問ノヤウナ言葉ヲ當局ガ申ス答モナカラウヤウニ考ヘマス、要ハ願人ノ方ノ申ス事デアリマスカラ、中ニハ尤ナ事モアリマスケレドモ、中ニハ必シモ信ヲ措クニ足ラヌト考ヘル事項モアルヤウニ考ヘマス、大體舊朝鮮ノ軍人ニ對シマシテ、日本ノ軍人ト同ジヤウニ相當ノ待遇ヲスルト云フコトニ於テ、考慮スベキコトハ勿論デアリマス、即チ併合ノ當時ニ於テ特ニ勅令ヲ出シマシテ、併合ノ當時ニ於テ軍人トシテノ資格ヲ享有シタル者等ニ對シテハ、ソレトモ所定ノ待遇ヲ致スト云フコトハ明確ニ致シテ居リマスノデ、ソレニ依テ事務ヲ引繼イデ、現役軍人ニハソレゾレ俸給ヲ給シ、又豫後備退役等ニ付テハ

ソレトモ扶助金ヲ支給スル等、適當ニ待遇ヲ致シテ居ルノデアリマス、此點ハ隆熙元年即チ明治四十年ニ相當致シマスガ、其當時ニ韓國政府ノ國政ノ都合ニ依テ軍隊ヲ解散致シタノデアリマス、其際ニ將校モ同時ニ官ヲ解キマシタ、而シテ其當時ニ於テ一時ノ賜金トシテ相當ノ金額ヲ給シテ居ルノデアリマス、詰リ其賜金デ一應覺ガ付イテ居ル譯デアリマス、尙ホ其當時ニ於テハ恩給ト云フ制度ガナイノデアリマス、隨テ日本國ニ併合後ニ於テ、日本政府ガ其恩給支給ノ事務ヲ引繼イダト云フ事實モナイノデアリマス、要スルニ是ハ舊韓國時代ニ於テ官ヲ解カレタ者デアリマシテ、然ルニソレニ對シテ恩給ノ制度モナイ、隨テ之ニ對シテ日本ノ政府ニ於テ、恩給若クハ扶助金ニ相當スルモノヲ支給スベキ筋合デナイト見テ居リマス

○中林委員 只今ノ問答ノ第十項ニ對スル私ノ質問ニ對シテ御答ガアリマシタガ、斯ク御答アルコトハ私ハ期待シテ居タノデアリマス、舊韓國軍人ニ對シテ斯ル問答ヲ總督府關係ノ方ガサレタトスルナラバ、朝鮮統治上ニ於ケル、朝鮮人ノ思想ノ上ニ於テ大變影響スル所ガ多イト信ジマスガ故ニ、斯ル問答ハナカッタモノト見テ私ハ適當ト思フノデアリマス、若シ此問答ガアツタトスルナラバ、政府ニ對シテ餘程注意ヲ促サナケレバナラヌ言葉デアッタラウト思ヒマス、只今ノ御答辯其當ヲ得タモノト見テ私ハ諒解致スノデアリマスガ、此舊軍人ガ一時賜金ヲ以テ舊韓國時代ニ處置ガ付イタ、故ニ我ガ併合後ニ於テハ所謂乾燥無味ニ打遣テ置イテ宜イト云フコトハ、單ニ合法的ノ言葉デアッテ、朝鮮統治ノ上ニ於キマシテハ餘程考慮ヲ要スル問題ト私ハ思フノデアリマス、故ニ十五年三月勅令第二十

八號ヲ以テ舊韓國軍人デアッテ、而シテ尙ホ其當時軍人デアッテ休職ニナッタ者ニ對シテハ、確カ七人バカリ恩給ヲ與ヘラレルコトニナッテ居ルノデアリマスガ、此休職サレタ人モ尙ホ舊韓國時代ニ休職サレタ者デアッテ、帝國ニ併合シテカ休職サレタ者デナイト思フノデアリマスガ、是ハ帝國ニ併合シテカラ休職シタ者デアリマスガ、其點ヲ重ネテ伺ヒタイト思ヒマス

○草間政府委員 只今ノ御質問ニ對シテ御答致シマス、大正十五年ノ勅令ニ依リマシテ、休職ニナッタ者ニ對シテ恩給ヲ支給スルコトニナリマシタノハ、舊韓國時代ノ或ル時期ニ於テ休職ニナッタ者デアリマス、ソレハ舊韓國ノ隆熙三年即チ明治四十二年デアリマス、其時ニ朝鮮ノ軍部ヲ廢止致シマシタノデス、ソレハ軍隊解散ノ翌々年デアリマス、即チ軍隊ノ解散ハ隆熙元年デアリマシテ、軍部ノ廢止ハ隆熙三年デアリマス、其時ニ初メテ舊韓國政府ニ於テ軍人ニ對シテ恩給ヲ支給スルコトニナッタノデ、其時ニ休職ニ會ウテ現職カラ直ニ豫備若クハ後備ニナッタ者ニ付テハ恩給ヲ支給スルコトニ致シマシタ、爾來併合後モ引續イテソレ等ノ人々ニハ、舊韓國將校ニ對スル扶助金トシテ恩給ヲ支給致シテ居ルノデアリマス、然ルニ其軍部廢止ノ恩給支給ノ際ニ於テ現役カラ休職ニナリマシテ、然ル後相當ノ年限ノ後ニ豫備若クハ後備ニナッタ者ニ付テハ、恩給ヲヤラヌト云フ立前デアッタノデアリマス、然ルニ其當時ノ事情カラ申シマスト、現役カラ休職ニナリ、其上デ豫備若クハ後備ニナッタ者ハ、現役カラ直ニ豫備若クハ後備ニナッタ者ヨリモ、優秀ナ人デアアルノデアリマス、其人間ガ七八人アツタノデス、即チ其休職ニナッタ者ヨリ優秀デナイ、即チ現役カラ直ニ豫備後備ニナッタ者ハ、恩給ヲ貰ヒ、然ラザル者即チ優秀デアル者、即チ休職ト云フ階級ヲ經テ豫備若

クハ後備ニナッタ者ハ貰ハナイト云フヤウナコトデアリマシテ、其間大變ニ不公平ガアリマシタノデ、今ノ七八名ト記憶致シマスガ、其人ニ限ッテ更ニ恩給ヲ給スルト云フコトニナッタノデアリマシテ、今ノ軍隊解散ノ場合ニ一時賜金ヲ貰ウタ者トハ全ク性質ガ異ルノデアリマスカラ、其間自ラ事情ガ異ルコト、御承知ヲ願ヒタイ

○中林委員 舊韓國軍人ガ舊韓國時代ニ解官トナッタガ故ニ其當時一時賜金ヲ與ヘテアルカラ、此舊韓國軍人ニハ最早帝國ハ考慮スル必要ガナイ、而シテ七八名ノ休職ニナッタ人ハ考慮スル必要ガアル、七八名ノ休職ニナッタ人モ尙且ツ舊韓國時代ニ解官デハナイガ、休職デアッタモノデアアル、サウスレバ舊韓國軍人ノ解官シタ者ト休職シタ者トノ等差ガアルノミデアッテ、休職シタ人ノ舊韓國時代ノ軍人ニ違イナイノデアリマス

トスルナラバ、内地デ云ヘバ休職官吏ト廢官官吏トノ差ト同ジコトデアリマス、而シテ韓國ニ於ケル現在ノ朝鮮ノ統治上ニ於ケル思想ノ上カラ考ヘテ見マスレバ、韓國時代ニ休職ニナッタ者ト、韓國時代ニ解官ニナッタ者トノ取扱ニ付テハ、相當當局者トシテ考慮ヲ運ラサナケレバナラヌ問題ト私共ハ思フノデアリマス、之ヲ譬ヘテ申シマスナラバ、當帝國議會二十三年創設以來、明治四十年前後マデ舊士族奉還祿、若クハ授産金ノ要求ガ、請願若クハ建議案トナッテ現レマシテ、士族賞典祿若クハ授産金等ニ付テ、議會ガ相當ノ法律ヲ制定シテ舊士族ニ與ヘタコトガアル、舊士族ハ恰モ現ニ請願シテ居ル舊韓國軍人ト同ジヤウナ取扱ヲシテ然ルベキモノト私ハ思フノデアリマス、内地ノ封建時代ノ士族ヲ明治御維新デ廢セラレタノガ、明治三十六年若クハ四十年ノ間ニソレダケノ年所ガ經テカラ、舊士族ヲ相當ノ方法ヲ以テ處置致シマシタ點カ

ラ見マシテ、内地デスラサウデアル、舊韓國時代ノ我國ニ併合サレタ舊韓國ノ軍人デアリ、而モ將校デアリマス、トスルナラバ、所謂之ニ對シテハ朝鮮統治上、朝鮮人ノ思想ヲ緩和スル上ニ相當ノ考慮ヲ要スルモノト信ジマスガ、政府ニ於テハソレデモ舊韓國時代ニ於テ最早處置ガ付イタモノデアルカラ、我國ハ之ニ考慮ヲ費スノ必要ナシト斯ウ考ヘラレルノデアリマセウカ、何トカ考慮スル餘地ガアルト思ハレルノデアリマスガ、甚ダ立入リテ質問デアリマスガ何テ見タイト思フノデアリマス

○草間政府委員 只今御質問ノ第一點ハ、舊韓國時代ニ官ヲ解カレタ者モ、又休職ニナッタ者モ同ジデハナイカト云フヤウナ御質問デアリマスガ、此休職ニナリマシタ者ハ隆熙三年、即チ朝鮮デ恩給制度ヲ布キマシタ其時ニ、休職ニナッタノデアリマス、即チ舊韓國時代ノ隆熙三年ニ恩給制度ヲ布キマシテ、サウシテ併合ニナッタノデアリマス、而モ日本政府ハ其恩給制度ヲ繼承シテ居ルノデアリマシテ、其恩給制度ニ依テ恩給ヲ受クベキ資格アル者ニ對シ、支給スベキ義務アルノハ勿論デアリマス、其制度ニ入ルベクシテ入ラナカッタト云フ其點ニ付テモ、是ハ考慮シテ然ルベキモノト思フノデアリマス、然ルニ解官シマシタ本件ノ請願ノ事件ハ、恩給制度創設以前ニ屬スルコトデアリマスカラ、全ク一時ノ賜金ニ依ッテ相當ノ處置ガ付イテ居ルモノト考ヘマシテ、其間實質上ニ差違ノアルコト、考ヘルノデアリマス、又第二ハ内地ノ封建時代ノ士族ニ對スル救済ノ事トニ牽聯シテノ御質問デアリマシタガ、是モ明治政府ニ引繼ギマス當時ニ於テ俸祿ヲ受クルノ權利ヲ持ッテ居ッタ者ヲ、明治政府ガ引繼イダト云フコトデアッタト考ヘマス、其點ハ實質上

ニ全ク違フト思ヒマス、要スルニ斯ノ如キ事項ニ付キマシテハ、特別ノ制度ヲ設クルコトヲシナイデモ、特ニ是ガ爲ニ朝鮮統治ノ上ニ惡影響ヲ及ボスト云フコトハ、斷ジテナカラウト思ヒマス

○中林委員 請願人等ノ言フ所ニ依リマス、舊韓國軍人ハ終身官デアアル、然ルニ舊韓國ノ政治革新ノ結果終身官ヲ解免セラレタノデアアル、故ニ日本併合ノ上ハ矢張終身官ト認メテ貰ヒタイ、終身官ト認メラレタ以上ハ、相當ノ救済ヲ得タイト云フノデアリマス、サウスルト隆熙年間ニ彼等ヲ解官シタ趣旨ハ、舊韓國ノ財政上ノ都合デアッタト見テ宜イノデアアルカ、或ハ其時ヨリ日本ニ併合スベキ前提ガアリシガ故ニ、先ヅ朝鮮軍人ヲ解散シテ、而シテ日本ニ併合スルノ動機ヲ造ッタニアラザルカト云フ疑ヲ持ッテ居ルノデアリマス、然ルニアラザレバ、舊韓國ガ獨立シテ居ル以上ハ、終身官デアアル、舊將校ヲ解免スルコトハナカラウ、其時ニ既ニ幾ラカ併合スベキカラ強カラシムル爲ニ、韓國ノ軍隊ヲ解散スルコトニシタ、ソレガ舊韓國革新ノ一ト思ヒマスラガ故ニ、其當時ノ終身官ヲ解官シタコトヲ、サウ乾燥無味ニ認メズ、日本ニ併合シタ時ハ矢張舊韓國時代ニ軍人トシテ相當ノ功勞ガアッタモノトシテ認メテ貰ヒタイ、ソレガ帝國ガ朝鮮ニ仁政ヲ施ス、仁政ヲ行フト云フコトニナリ、朝鮮ノ思想ヲ緩和スル所以ナリト思フ、故ニ此終身官ヲ解官シタ時ノ本來ノ趣旨ハ那邊ニ在ッタコト云フコトヲ、此處デ十分御説明ニナルコトハ、困難カモ知レマセヌケレドモ、此邊ニモ相當考慮ヲ加ヘナケレバナラヌト、私ハ思フノデアリマス、此詳シイ説明ハ却テ避ケタガ宜イト思ヒマスカラ、簡單ニ何ッテ置キタイ、ソレカラ問答ノ第一ト第六、此

問答ニ依テモ政府ノ御説明ニハ、或點ハ認メ、或點ハ斯ウ云フモノハ無カッタトシテアリマス、私ハ此問答ヲ追究スルノデアハアリマセヌケレドモ、第六ニ「願人等ノ請求ニ應ズルトセバ國費ノ巨額ヲ要スル難問題ナリ」斯ク答ヘテ居リマスガ、聞ク所ニ依リマスレバ、舊韓國將校ハ千三百人アッテ、現在生存シテ居ル者ハ約五六百人ト思ヒマス、假ニ之ニ平均五百圓ノ救済ヲ致ストシマシテモ、五百人ト見テ二十五萬圓デアリマス、而シテ是ハ既ニ五十歳以上ノ者ガ多イノデアリマスカラ、年々死亡率ガ殖エ、人數ハ減ッテ來ルノデアリマスカラ、我ガ帝國ノ十七億ノ豫算カラ見レバ、巨額ト云フヤウナ言葉ヲ使フベキモノデナイ、極ク少額デアアルノニ、彼ニ脅威ヲ與ヘル意味デアアルカ、或ハ帝國ノ財政ヲ非常ニ貧弱ナルモノト見セルト云フ意味デアアルカ、巨額ヲ要スル難問題ナリト言ハレタ點ヲ、私ハ甚ダ遺憾ト致シマス、政府ハ果シテ之ヲ巨額デアアル、難問題デアアルト解サレルヤ否ヤ、又第七ノ願人等ノ資格ハ十分ナリト認メナカッタコト、之ニ付テモ終身官ヲ解官シタ時ノ事情ヲ能ク考ヘテヤルナラバ、斯ルコトモ宜シクナイト思フノデアリマス、故ニ假令十分デナイニシテモ、之ヲ救済シ善導スルト云フコトハ、併合後ニ於ケル朝鮮統治上、帝國ノ爲ニ大切ナコト、思フノデアリマス、私ハ敢テ此問答ヲ追究スルノデアハアリマセヌガ全體ノ趣旨ニ於テ今申シマシタ如ク、終身官ヲ解官シタ時ノ趣旨ハ那邊ニ在ルノデアアルカ、何故ニ巨額ト答ヘラレタカ、又願人ノ資格ガ眞ニ十分デナイト云フナラバ格別、一面ニハ資格ガアルモノト認メタヤウニ聞エマス、サウ云フ風ニ聞エ

ルナラバ、之ニ同情スル所ガ大ニアルト思ヒマス、之ニ付テハドウ云フ御意見デアアルカ、簡單デ宜シウゴザイマス、私ノ意見トシテハ色々申スモ宜イガ、政府トシテ餘リ立入ッテノ御説明ハ如何ト思ヒマスガ、簡單ニ其主要ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○草間政府委員 願人ノ申ス所ニ依リマス、將校分限令ニ依ッテ自分等ハ終身官デアアル、然ルニ之ヲ解官セラレタノハ不都合デアアル、又解官セラレテモ尙ホ相當ノ待遇ヲ受クベキモノデアルト申スノデアリマスガ、元來此將校分限令ト申スモノガ、其當時ニ於テソレ程履行サレテ居ラナカッタコトハ、事實デアリマス、加之假ニ身分ガアリマシテモ、ソレニ對シテ恩給ヲ請求スルカドウカト云フコトハ、全ク別ノ問題デゴザイマス、況ヤ當時政府ノ都合ニ依ッテ官ヲ解カレタ者デアリマスカラ、即チ將校分限令ト云フ規則以上ノ力デ、詰リ當時韓國皇帝ノ意思ニ依ッテ解カレタノデアアルカラ、全ク身分ヲ離レタモノト云フテ宜イト思フノデアリマス、而シテ軍隊ノ解散ハ如何ナル理由デアッタカト云フ御質問デアリマスガ、是ハ今日私ノ付度スル所ヲ許シマセヌガ、唯、當時ノ解散ノ詔勅ガアリマス、ソレニ依ルト、國家ガ大事ノ時ニ當ッテ費用ヲ節約シテ利用厚生ノ業ニ應用スルコトハ、今日ノ急務デアルト云フヤウナコトガアリマシタ、尙ホ當時ノ軍隊ハ傭兵デアッテ、甚ダ不完全デアアル、デアアルカラ之ヲ解散スル必要ガアルト云フノデアリマス、ソレニ付テハ他日或ハ考慮スル必要ガアルカ知レマセヌガ、其際解官致シマシタノハ、全ク舊韓國政府ノ都合ニ依ッテ之ヲ解官致シマシタノデアッテ、先程御話ノヤウナ内情ハ別ニナカラウト考ヘテ居リマス、ソレカラ第二ニハ、巨額ノ費用ヲ要スルカラ難問題デアルト云フコトニ付テノ御質問デアリマスガ、此點ハ先程御話ノヤウニ、別ニ此問答

ニ信ヲ措ク譯デハナイガト云フ御話デアリ
マシタガ、全ク其通りデアリマシテ、之ヲ
直ニ御信憑下サルコトハ御考ヲ願ヒタイ
ト思フノデアリマス、唯、斯ウ申シマシタ
ノハ、恐クハ若シ支給スルコトニナリマス
レバ、是ハ朝鮮總督府ノ特別會計ノ中デ處
理シナケレバナリマセヌノデ、内地ノ一般
會計カラ支給スルモノデアリマセヌカ
ラ、其點ハ御含ミヲ願ヒタイト思ヒマス

○中林委員 韓國併合條約ニ於キマシテモ
第七條ニ「日本國政府ハ誠意忠實ニ新制度
ヲ尊重スル韓人ニシテ相當ノ資格アル者ヲ
事情ノ許ス限リ、韓國ニ於ケル帝國官吏ニ
登用スヘシ」ト云フマデノ條約ガ締結セラ
レテアツテ、併合シテ居リマス、而シテ聞
ク所ニ依リマスルト、舊韓國軍人將校ニ
向テモ、才前方ハ今廢メテモ日本ト併合
シタ上ニ於テハ、面長カ水利委員ニ採用サ
レルコトガアルノデアルカラ、今解官サレ
ルコトハ辛抱シテ居レト云フコトヲ、韓國
政府ノ役人ガ話ヲサレタサウデアリマス、
其韓國政府ノ役人ガ話ヲシタト云フコト
ハ、日本政府ノ併合スル時ニ於ケル何カ一
ノ彼等ヲ懷柔スル目的デハナカッタカト、
私ハ想像スルノデアリマス、而シテ此條約
ノ第七條ノ新制度ヲ尊重スル韓人ニシテ、
相當ノ資格アルモノヲ事情ノ許ス限リ、韓
國ニ於ケル帝國ノ官吏ニ登用スルコト云フ
トヲ示シテアリマス以上ハ、彼等モ其當
時ノ話合ヒニ依ツテ、帝國官吏ノ何カニ登
用サレルモノト自信致シテ居タモノガ、
大多數其官吏若クハ公吏ニ任用サレズシテ
今日ニ及ンダト云フコトハ聊カ同情スベキ
點ガアルト思フノデアリマス故ニ、此彼等
ノ主張ハ飽迄モ舊韓國時代ノ事トシテ、何
等我ガ帝國トシテハ特別ノ取計ヒヤウガナ
イト云フコトハ、少シ私ハ冷刻ニ失スル虞

レガアルト思フノデアリマス、故ニ此第七
條ノ解釋ヲ何トカ應用スル、之ヲ善用スル
御考ハナイデアリマセウカ、或ハ教員ニ
ナツタ者モアルサウデアリマス、或ハ面長
ニナツタ者モアリマス、或ハ水利委員ニナ
タ者モアルサウデアリマスガ、是ハ極ク少
數デアリマス、而シテ其當時解官サレタ者
ハ現在老齡ニ及ンデ、何モ爲ス所ガナイト
云フ立場ニナツテ居ルサウデアリマスカラ、
甚ダ執拗ナヤウデアリマスガ、私ハ朝鮮
統治ヲ憂フル餘リ斯ク申上デルノデアリマ
ス、何カ之ニ對シテハ救済スルヤウナ御考
等ハナイデアリマセウカ、御同致シタウゴ
ザイマス、

○草間政府委員 韓國併合ノ條約ノ第七條
ニ、只今御話ノヤウナ條項ガアルノデアリ
マス、而シテ同年ノ八月ノ勅令第三百二十
三號ニ依リマシテ、現ニ其際韓國軍人デア
ル者ニ付テハ、帝國ノ陸海軍人ニ準ジテ官
位官等、任免分限及給與等ニ付テ、相當待
遇ヲスルト云フコトノ勅令ヲ出サレマシテ、
ソレニ依ツテソレノ實行致シテ居リマ
ス、之ニ對シテ軍人ノミナラズ、文官ニ付
テモ出來ルダケ朝鮮人ヲ採用致シマシテ、
現ニ郡守——内地ノ郡長ニ相當スルモノデ
アリマスガ、是ハ二百六十四郡ノ中デ、内
地人ガ僅ニ二十五人シカ郡長ニナツテ居リ
マセヌ、其他各道ノ參與官或ハ部長、內務
部長若クハ財務部長、理事官ト云フヤウナ相
當ナ地位ニモ努メテ朝鮮ノ人ヲ採用シテ居
リマシテ、殊ニ下級ノ判任官ニ至リマシテ
ハ、極メテ其數ガ多イノデアリマス、即チ
此併合條約第七條ノ趣旨ハ、十分ニ實行シ
テ居ルノデアリマス、唯、此只今問題ニ
ナツテ居リマス併合前ニ解官セラレタ者
ハ、當時既ニ解官セラレタノデ、併合ノ際
ニ於テハ何等ノ資格モ分限モナイノデアリ

マシテ、隨テ此條約カラ申シマシテモ之ニ
對シテ恩給ヲ與ヘルト云フコトハ、ドウモ
筋ガ通ラヌコト、考ヘルノデアリマス、但
シ成ベク本人等ノ事情ヲ酌量致シマシテ、
出來ルダケ相當ノ地位ヲ與ヘ、又地位ヲ與
ヘルコトニ盡力ヲ致スト云フコトニ付テ
ハ、決シテ總督府トシテ吝ナラヌノデアリ
マス

○中林委員 此請願者ノ中ニハ韓國舊陸軍
ノ相當ノ地位ニ在ッタ人、及舊韓國ノ爲ニ
相當所謂忠義ヲ盡シタ、例セバ李址鎔、李
允用ト云フヤウナ有力ナ人モ、矢張請願者
ノ一人トシテ、請願致シテ居ルノデアリマ
ス、若シ朝鮮總督府ガ是等ノ點ニ御注意ガ
アルナラバ、舊韓國ノ正尉トカ副尉トカ云
フ地位ノ者、及副將トカ參將トカ云フ地位
ニ居ル相當ノ人ガ、現在如何ナル境遇ニ居
リ、如何ナル生活ヲ致シテ居ルカト云フコ
トハ、御取調ニナツタデアリマセウカ、聞
ク所ニ依リマスルト、中ニハ巨万ノ富ヲ
持ッテ居ル人モアルサウデアリマスガ、大
部分ハ飢餓ニ迫ルトマデハ行カヌトモ、生
活ニ窮シテ居ル人ガ多イヤウニ聞クノデア
リマスガ、特別ニ何カ社會問題トシテ、社
會政策トシテ此舊將校ヲ御調査ナスコト
トガアリマセウカ、現在ノ境遇ノ狀態ハ御承
知デアルカドウカ、一寸伺ヒタイ

○草間政府委員 解官ヲサレマシタ將校
ハ、約千四百名ニ上ツテ居ルノデアリマ
ス、其後死亡致シマシタ者又行衛ノ分ラナ
イ者等モ多數アルノデアリマスガ、茲ニ請
願書ニ記名致シテ居リマス人ハ約三百名デ
アリマスガ、斯ノ如ク多數デアリマスケレ
ドモ、尙ホ此記名者以外ニモ多數アルト思
フノデアリマス、ソレ等ノ者ガ詳細ニ一々
如何ナル生活狀態デアアルカト云フコトハ、
別ニ調査シタモノハアリマセヌ、併ナガラ

若シソレ等ノ者デアツテ非常ニ貧困ニ陥
テ、特ニ救済シナケレバナラヌト云フヤウ
ナ者ガアリマシタ場合ニ於テハ、其點ニ付
テハソレハ別個ノ問題トシテ考慮シナケレ
バナラヌト考ヘテ居リマス、單ニ此解官ノ
軍人ノミナラズ、其他朝鮮ノ民衆全體ニ付
キマシテ斯ノ如キ悲惨ナ境遇ニ在ル者ニ對
シテハ、適當ナ處理ヲ致サナケレバナラヌ
ト考ヘテ居リマス、其點ハ單ニ解官シタ者
ニ限ルマイト思ヒマス、ソレニ付キマシテ
ハ或ハ如何ナル職業ヲ與ヘルトカ云フヤウ
ナ、別個ノ社會的ノ施設ヲシナケレバナ
マイト考ヘマス、

○岡田主査代理 島本君ハ……

○島本委員 私ハ質問致シタイ事ハ、只
今中林君ノ質問デ大體盡キテ居リマスカ
ラ……

○中林委員 此問題ハ尙ホ慎重ニ考ヘタイ
ト思ヒマスカラ今日ハ御延期ヲ願ヒタイ
思ヒマス

○岡田主査代理 中林君ヨリ隨分詳細ニ御
質問ガアリマシタガ、實ハ私モ之ニ對シテ
尙ホ御尋シタイ筋モアルノデアリマス、能
ク內議ヲシテ見ル必要ガアルト思ヒマス
カラ、今日ハ此儘延期シテ見タイト思ヒマ
ス

〔贊成〕ト呼ブ者アリ

○岡田主査代理 延期ト決シマス——申上
ダマスガ時間ガ正午ヲ過ギマシタガ、日程
ガ六件バカリ殘ッテ居リマス、何レモ問題ハ
大キイ割合ニ處理ハ早ク付クト思ヒマス
カラ、モウ少シ御辛抱ヲ願ッテ日程ダケ進
ミタイト思ヒマス、ドウゾ其思召デ簡單明
瞭ニ御進行ヲ願ヒマス——日程第六、臺灣
議會設置ノ件、本件ハ臺灣ノ政府委員モ見
エテ居リマセヌカラ、延期ヲ致シテ置キ
イト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○岡田主査代理 御異議ナシト認メマス、延期致シマス、次ハ日程第七、田畑地租全廢ノ件、是ハ文書表ニ澤山ゴザイマス、是モ紹介議員ノ申出モアリマスカラ延期致シタイト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○岡田主査代理 次ハ日程第八、自作農創設ノ爲低利資金ヲ借入レ購入セル土地ニ對スル登録税免除ノ件、三百二十一號、紹介議員中村魏君

○中村魏君 近頃極度ニ達シテ居リマスル農村ノ疲弊ヲ救済スルコトハ、最も緊急ヲ要スル問題デアリコトハ申スマデモゴザイマセヌガ、帝國議會ニ於キマシテハ昨年自作農ニ對シテ地租ヲ免除致シマシテ、尙ホ更ニ自作農造成資金ノ貸付ヲ爲スニ至リマシタノデ、各府縣町村ハ是ガ資金ノ貸付ヲ受ケマシテ、自作農ノ増加ヲ圖リツ、アルコトハ諸君モ御承知ノ通りデアリマス、然ルニ其購入致シマシタ土地ノ移轉登記ニ對シテハ、價格ノ千分ノ三十五ヲ課税セラレテ居リマスノデ、農民ハ是ガ登録税ノ負擔ニ苦ミツ、アル現狀ニ在ルノデゴザイマス、ソレデ自作農造成資金ヲ以テ購入致シマシタ土地ニ對シテハ、登録税ヲ免除セラレタイ、斯ウ云フノガ此請願ノ要旨デアリマス、自作農獎勵ノ趣旨カラ鑑ミマシテ、此請願ハ洵ニ九十九次第ト存ジマシテ、ドウカ御採擇アラントヲ希望致シマス

○中林委員 政府ノ意見ヲ伺ヒテ見タイト思ヒマス

○野津大藏書記官 政府委員ガ差支ガアリマスカラ、私カラ御答致シマス、本件ニ付キマシテハ登録税ノ免除ヲ相當ト認メマス、其登録税法中改正法律案ノ提出ハ目下審議中デアリマス

○中村委員 政府ハ既ニ本請願ニ對スル適當ノ案ヲ提出シテ居ルサウデアリマスカラ、此請願ハ直ニ採擇ト云フコトニ願ヒタイト思ヒマス

○岡田主査代理 中林君ノ御發議ノ通り採擇ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○岡田主査代理 採擇ト決シマス、日程第九、時計輸入關稅定率低下ノ件、文書表第三百七十八號、紹介議員近藤君

○近藤達見君 時計ノ輸入ニ付キマシテハ、御承知ノ通り昨今ハ時計トシテノ既製品ノ輸入ハ殆ド無イト申シテ宜イノデアリマシテ、即チ銀側トカ金側トカ白金側トカ、側ノ附イタ時計ハ目下輸入サレテナイノデアリマス、殆ド機械ノ輸入ニナツテ居ルノデアリマス、然ルニ之ニ對シテ關稅ハ、機械ガ例ヘバ百圓致シマシテモ三圓致シマシテモ、個數稅デアリマシテ、一箇ニ付テ一圓九十五錢ノ關稅ガ掛テ居ルノデアリマス、ソレ故ニ五圓、三圓位ノ時計ヲ求メマシテモ、或ハ百圓、二百圓ノ時計ヲ求メマシテモ、關稅ト云フモノハ皆同ジヤウニナツテ居ルノデアリマス、ニッセル側等ノ一般庶民ノ用ヒル五圓、十圓等ノ時計ヲ求メマシテモ、一圓九十五錢ノ課稅ガアルガ爲ニ、却テ大多數ノ庶民階級ノ人ガ高イ時計ヲ買フト云フヤウナ狀況ニナツテ居ルノデアリマス、ソレ故ニ此機械ノ安イモノニ對シテ、此關稅ヲ安クシテ戴キタイ、良イモノニ對シテハ高ク取ッテ戴イテ差支ナイ、併シ其關稅ハ今ノ庶民階級ノ用ヒルヤウナ安イ時計ニハ、一個九十錢ヲ最高限度ニシテ戴キタイ、ソレデ此機械ノ鑑別ハドウカト云フト、是ハ時計商ガヤツテ居ルノデアリマスガ、極メテ簡單ニ鑑別ガ出來ルノデアリマス、即チ機械ノ中ニアル所ノ石ノ數ニ

依テ時計商ハ之ヲ鑑別シテ居リマス、一般庶民階級ノ用ヒル安イ時計ハ石ノ數ガ十五以下デアアルサウデアリマス、十五以上持ッテ居ル時計ナレバ高級品デアッテ、是等ニ對シテ高ク關稅ヲ掛ケラレテモ差支ナイト云フ趣旨デアリマス、一般庶民階級ガ二三圓ノ時計ヲ買フニ付キマシテモ一圓九十五錢ノ關稅ヲ拂ヒ、又百圓五百圓ノ時計ヲ買フニ致シマシテモ、一圓九十五錢ノ課稅デアルト云フコトハ頗ル不公平デアッテ、一般庶民ニ甚ダ苦痛ヲ與ヘル問題デアリマスカラ、是ハ是非御採擇ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○中林委員 是モ政府ノ御意見ヲ伺ヒマス

○矢部大藏技師兼專賣局技師 只今ノ御説明ト此請願ノ中ニ書イテアリマスルノト少シ違フヤウニ聞エマスカラ、御尋シテ見タイト思ヒマス、此請願文書ヲ見マスルト云フト、末尾ニ「依テ原價十圓以下ノ時計機械ニ對シテハ一箇九十錢ヲ最高トシ遞減的ニ低下セシムル等適當ニ」ト云フノガ石ノ數ト云フノデアリマセウカ、石ノ數ト云フノガ見エテ居リマセヌデスガ……

○近藤達見君 御答致シマスガ、石ノ數ト申シマシタノハ、鑑別スルコトガ頗ル容易イト云フコトヲ申上ゲル爲ニ附加ヘタノデ、ソレハ石ノ數ニ依ッテ遞減シロト云フ意味デハナイノデアリマス、趣旨ハ無論安イモノニ對シテハ遞減的ニ減額シテ呉レ、參考ノ爲ニ私ハ鑑別ガ頗ル簡單デアアル、ソレハ石ノ數ニ依ッテ鑑別ガ出來ルノデアアルカラト云フ意味デ申上ゲタ次第デアリマス

○野津大藏書記官 此請願ノ御趣旨ハ御尤ダト思ヒマスルノデアリマスガ、實行ハ非常ニ困難デアルト思フノデアリマス、若シ之ヲ實行致シマススト云フト、十一圓ナリ十二圓ノ機械ハ、皆十圓以下ニ申告ヲサレテ

シマフノデアリマシテ、稅關ガ鑑定上非常ニ困難ニ遭遇スルト思フノデアリマス、此機械ノ問題ニ付キマシテハ、第五十一議會ニモ色々議論ガゴザイマシタノデ、政府ハ之ヲ關稅調查委員會ニ付議シマシテ、目下考究中デゴザイマスノデ、此調査ニ付キマシテハ、今石ノ數ニ依リマシテ七石、十二石、十五石、十五石以上ト云フヤウナ合ニ、輸入シテ參リマス所ノ機械ニ附著シテ居ル石ノ數ニ依ッテ、統計ヲ取ッテ研究ヲ致シテ居ルヤウナ譯デゴザイマス、併シ一寸考ヘマススト云フト、石ノ數ノ多イモノガ値ガ高イト云フコトニナルノデアリマスガ、製造場ガ違ヒマススト云フト、或甲ノ製造場ノ時計ト云フモノハ石ノ數ガ少クテモ、他ノ工場ノ時計ノ石ノ數ノ多イモノヨリモ却テ高イト云フ工合ニナツテ居リマスルノデ、是亦尙ホ研究ヲ續ケテ行カクチャナラヌ狀態ニゴザイマスノデ、本請願ハ此研究ニ對シマシテ非常ニ參考ニナルモノト考ヘマスカ、直ニ是デ宜シイト御返事スル譯ニハ參リマセヌノデゴザイマス

○中林委員 外國製ノ時計ト日本製ノ時計トヲ比較スルト、ドウシテモ外國製ノ時計ノ機械ヲ輸入スル方ガ安ク付クサウデアリマス、同時ニ内地製ノ時計ノ機械ハ中々高ク付クサウデアリマスカラ、是ハ矢張外國品ノ下等品ヲ多ク輸入シテ、而シテ庶民階級ノ需要ヲ充タス方ガ利益ト認メマスルガ故ニ、庶民階級ノ用ヒマスル下級品ハ、關稅ヲ安クスルコトモ自然必要ト信ジマス、其鑑別ノ付ク付カヌハ、是ハ事務上ノ問題デアルト思ヒマスカラ、吾々ハ大體ニ庶民階級ニ安イモノヲ使ハセルノガ利益ト云フ點ニ於テ、此請願ヲ採擇シタイト思ヒマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○岡田主査代理 本件ハ大體趣旨ニ於テ滿

場採擇ニ異議ガナイヤウデアリマス、政府ノ之ニ對スル意向モハッキリ致シテ居リマス、採擇ニ決シテ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○岡田主査代理 採擇ニ決シマス——日程第十、萬國貨幣法統一ノ件、文書表三百八十二號、紹介議員ハ横山金太郎君デアリマス

○中林委員 紹介議員ガ居ラレマセヌナラバ、是ハ大分ムヅカシイ問題デスカラ、參考トシテ送付スルコトニシタイト思ヒマス

○岡田主査代理 從來本件ハ審議致シマシテ、大體ニ於テ採擇シテ可ナリト云フコトニ決セラレテ、採擇シテ居ルデアリマス

○中林委員 既ニ前議會ニ於テ採擇ト決シタモノナラバ——其沿革ハ私ハ知リマセヌカ、採擇シテ宜カラウト思ヒマス

〔賛成ト呼フ者アリ〕

○岡田主査代理 從來ノ審議ヲシタ時分ト大體ニ於テ變改モアリマセヌカラシテ、採擇ト決シマス——日程第十一、鹿兒島縣ニ於ケル煙草作ニ關スル件、紹介議員ハ藏園三四郎君デアリマス

○前田兼實君 藏園三四郎君外一名ト云フ、一名ハ私デアリマス、此請願ハ前ニ他ノ團體カラ請願ニナリマシテ、既ニ採擇ニモナッテ居ル事項ト考ヘテ居リマスガ、今回ハ其請願ノ主體ガ違ヒマシタマケデ、鹿兒島縣ノ市町村會カラノ請願ニナリマシタノデアリマス、内容ハ全ク同ジナノデアリマス、爾力致シマシテ其内容ハ、葉煙草ノ賠償價格ハ大正七八年ノ頃モ、又昨年モ多少

値上ヲシテ戴イタノデアリマスケレドモ、未ダ十分ナリト云フコトガ出來ナイ、殊ニ鹿兒島縣ノ煙草ト云フモノハ優良葉ニ重キヲ置イテ致シマスノデ、其耕作改良ニ非常ニ力ヲ用ヒテ、金モ掛ルシ努力モ費シテ居ルガ、其割合ニ報ヒラレナイト云フコトヲ遺憾トシテ居ルデアリマス、ソコデ一般煙草ノ値上ト云フ事ヲ御願スルト同時ニ、最も重キヲ此優良葉、殊ニ鹿兒島縣ニ於テ出來ル優良葉ニ對シテ意ヲ費シテ貰ヒタイト云フノガ此請願ノ趣旨デアリマスカラ、ドウカ御審議ノ上御採擇ノ程ヲ願ヒマス

○中林委員 當局ニ伺フテ見タイト思フノデアリマスガ、政府製造葉煙草ハ既ニ平均シテ約二割ノ値上ヲ一昨年十一月ニ實行サレマシタ、而シテ耕作者ノ生産致シマスル煙草ノ原料タル葉煙草ノ値上ハ、私ノ聞ク所デハ一等、二等、三等葉マデノコトハ知ラスノデアリマスガ、普通出來マスル四等葉ニ於テ、大正四年ハ七圓二十錢デアリマシタノガ、大正十五年ハ七圓七十錢ト五十錢値上サレタノハ、百分ノ七ニ相當スル値上デアリマス、政府ノ賣ル煙草ハ百分ノ二十ニ相當スル値上デアリマス、而シテ大正十六年產ノ昭和二年ノ煙草ニ對スル收納賠償價格ニ付テハ、引上ダガナイヤウニ定テ居ルサウデアリマスガ、政府ハ自分デ賣ル煙草ハ高ク、其原料タル葉煙草ニ付テハ比較的引上ノ率ガ低イ、而シテ農村ノ状態ヲ見ルト勞働賃銀ヤ肥料ガ上ッテ、煙草ヲ耕作シテモ餘リ利益ガ乏シイ、ソレニ他ノ夏冬ノ作物ハ二毛作デ、煙草ヲ作レバソレ以上ニ作レルコトニナルカラ、地代ガ騰シテ來ルト云フヤウナコトデアリマス、而シテ政府ハ收納賠償價格ヲ決定サレルニ當リテハ、其生産品、金利、地代等ヲ能ク攻究シテ御定メニナルト云フコトヲ聞イテ居ル

ニモ拘ラズ、葉煙草ノ値上ノ甚ダ少イト云フコトハ此標準ヲ何所ニ取ツテ居ルノデアルカ、昭和二年度ノ葉煙草ニ付テノ値上ヲナサラスト云フノハ、ドウ云フ點デアアルカ御伺フシタイト思ヒマス、第二ニハ普通民間ノ商賣ニ於キマシテハ、生産品ノ需要ガ多ク而シテ値上ヲスル場合ニハ、其原料ガ高クナルノデアリマス、然ルニ專賣事業ナルガ故ニ他ニ競争者ガ無イカラ、原料ガ安クテモ賣ル物ヲ高ク賣レバ宜イト云フ方針デアアルカ、第三ニハ是ハ農林省ニ關係スルカモ知レマセヌガ、農村振興ノ聲ガ最も大キクナッテ來テ居ル時デアリマス、其農村ヲ振興スルニハ、農作物ノ收入ヲ多クシテヤルト云フコトガ、農村振興ノ第一要點デアルト思フノデアリマス、政府ガ自ラ買上ゲル物ヲ農家ノ收入ヲ意トセズシテ居ラレルト云フコトデアッテハ、政府ノ他ノ農作物ニ對シテノ農村振興ノ實現ハ、甚ダムヅカシイモノデアルト云フコトヲ農民全體ニ思ハシメル虞ガアルト思ヒマス、先ヅ政府ガ自ラヤッテ居ル所ノ、他ニ販賣スルコトノ出來ナイ農作物ニ對シテナリトモ、農村振興ノ目的ヲ達スルヤウニシテヤルノガ、政府トシテ爲スベキ事ト思フ、御承知ノ通り東洋ノ共有共榮ト云フ言葉ヲ能ク遣ヒマス、日支共有共榮ト云フ言葉ヲ遣ヒマスルガ、煙草ニ於キマシテハ官民共有共榮ノ言葉ヲ遣ヒタイト思ヒマス、然ルニ政府ダケガ榮ヘテ行ッテ、農民ガ榮ヘナイト云フコトデハ、官民共有共榮ノ實ガ舉ラヌト思ヒマス、故ニ煙草專賣局ハ農村ニ對シテ相當振興ノ途ヲ御執下サレタイト思フノデアリマスガ、此點ニ關シマシテモ、昭和二年度ノ煙草ニ對シ少シモ値上ヲシナイト云フノハ如何ナコトデアリマスカ、農村振興ノ思想ノ問題カラモ伺フテ見タイト思ヒマス、而シ

テ他ノ農作物デアリマスレバ、本年是ダケ作ッタクレドモ引合ハナクタクカラ、來年ハ他ノ物ヲ作ルト云フコトガ出來ルノデアリマス、煙草ニ限リマシテハ、命令トマデハ行カヌデモ、政府ノ許シヲ受ケテ、而シテ耕作ヲスルノデアアルカラ、政府ヨリ某地主ニ向ッテ……某耕作者ニ向ッテ五反歩ナラ、五反歩ヲ耕作シナケレバナラヌト云フ許可ヲ受ケレバ、ソレヲヤラナケレバナラヌ、本年ハ煙草ガ不利益デアアルカラ廢スト云フコトデ、若モ農村ガ振興セズシテ、假ニ惡思想ガ混ッテ來テ、煙草作附ヲ本年ハ廢サウデハナイカト云フヤウナ、煙草作附ノ「ストライキ」デモ始マツタナラバ、政府ノ收入ニ忽チ影響ヲ及ボスコトニナルト思ヒマスカラ、此點ヲ考慮シナケレバナラヌト思フ、ソレデモ尙且ツ政府ハ此賠償價格ヲ増額スルノ必要ナシト云フ御考デアアルカ、此點モ伺ヒタイト思ヒマス

○今北專賣局長官 御答致シマス、第一ニ鹿兒島縣ニ於ケル煙草賠償ノ點ニ付テ申上ゲマス、只今專賣局デヤッテ居リマスル事情ヲ御話致シタイト思ヒマス、專賣局ハ數年來優良ナ上等葉ト云フモノニ付テ之ヲ優遇スル、斯ウ云フ方針ヲ執ッテ居リマス、色々ナ方法デ實行致シテ居リマス、只今前田君ノ御話モアリマシタガ、尙ホソレデ不足デアルト云フコトニナルト、是ハ專賣局ノ見ル所ト耕作者諸君ノ見ラレル所ト違フコトニナル譯デアリマスガ、專賣局デハ相當優良葉ニ付テハ優遇ノ方法ヲ繼續シテ居ル次第デアリマス、今後モ其方法ヲ繼續スル積リデアリマス、優良葉ハ鹿兒島縣及茨城縣、此二縣シカ出來ナイノデアリマス、專賣局トシテハ、特ニ此兩縣ノ葉煙草ニ付テハ十分考慮ヲ拂ッテ居ル次第デアリマス、其程度ガ御希望ニ副ハヌト云フ點ニ付テ

ハ、尙ホ將來相當考慮ヲ要スルコト、思ヒマス、併ナガラ昭和二年度ノ賠償價格ヲ引上ゲテ吳レト云フコトニナルト、只今中林君カラモ御話ノ如ク既ニ決定シテ居テ、是カラ御説明ヲ致シマスガ、相當ノ方法ニ依テ決定シタノデアリマスカラ、之ヲ直ニ引上ゲルノハ困難ダラウト思ヒマス、唯、優良葉ノ優遇ト云フコトニ付テハ忘レテ居ナイ、十分考慮ヲ拂テ其方針ヲ繼續シタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ只今中林君ノ御質問ニ御答致シマスガ、第一ニ昭和二年ノ葉煙草ノ賠償價格ヲ何故ニ引上ゲナイカト云フ御話デアリマスガ、御話ノ趣旨ハ一昨年末ニ製品ノ販賣價格ヲ二割引上ゲタデハナイカ、然ルニ葉煙草ノ賠償價格、是ハ別問題ト云フト少シ言ヒ過ギマスガ、直接關係ガアリマセヌノデ、製品ノ値上ハ財政計畫上收入ヲ要スルト云フ點デ引上ゲタノデ、之ニ由テ得タ益金ハ御承知ノ如ク種々有用ナル事柄ニ使用サレテ居リマシテ、民間ノ製造會社トハ違ヒマス、其得タ利益ガ株主ナリ重役ナリサウ云フ人ノ收入ヲ増スト云フコトデナクテ、御承知ノ通り國家有用ノ事業ニ使ハレル、專賣局ノ方針トシテハ出來ルダケ製造煙草ノ生産費ヲ少クシテ、經費ヲ成ベク減ラシテ、サウシテ益金ヲ出來ルダケ餘計上ゲル、サウシテ之ヲ一般會計ニ入レテ、國家ノ重要ナル施設ニ充テ、實フト云フ方針ヲ執テ居ル、定價ノ引上ゲモ、今申ス如ク國家ノ政策上必要トシテ引上ゲタノデアリマシテ、是ト葉煙草ノ賠償價格トハ直接ノ關係ハアリマセヌ、賠償價格ハ主トシテ生産費ヲ調ベテ、ソレニ幾ラカノ利益ヲ加ヘルト云フコトガ出來テ居リマス、來年度ノ賠償價格ヲ決メルニ付テモ、十分ニ考慮ヲ拂タノデアリマスガ、大體ニ於テ大正十五年度ヨリ生産

費ガ減少スルコトガアツテモ高クハナルマイト云フ見込デ、寧ロ引下ゲタ方ガ宜イト云フ議論モアリマシタガ、吾々ハソレヲ採ラズニ據置ト云フコトニシタ次第デアリマス、ソレカラ賠償價格ヲ決メル標準ハ、主トシテ生産費ヲ調ベ、ソレニ幾ラカノ利益ヲ加ヘテ決メテ居リマス、ソレニ付テ幾ラカ考ヘナケレバナラヌコトハ對抗作物、煙草ニ對抗スル色々ノ作物、桑、甘藷、落花生、苧蔴玉、或ハ蔬菜等ノ關係モ考ヘナケレバナラヌ、ソレ等ノ作物ニ對シテ、煙草ノ利益ガドノ位ト云フコトヲ比較シナケレバナラヌ、是ガ第二ノ標準デアリマス、第三ニハ葉煙草自身ノ價值、是ハ各種ノ葉煙草ニ依テ違フ、鹿兒島ノ葉ハ非常ニ高イデアリマス、栃木縣邊リノ物ハ中等ノ價值ガアルト云フヤウニ、煙草自身ノ價值ヲ考ヘナケレバナラヌ、此三ツヲ能ク考ヘマシテ賠償價格ヲ決メルデアリマス、其中デ主タルモノハ生産費ニ「プラス」幾分ノ利益ト云フコトデ決メルデアリマシテ、他ノ作物トノ關係モ考ヘマスカラ、耕作者ニ取テ絕對ニ不利益ト云フ事ハナイト思ヒマス、他ノ物ニ比ベテ多少ノ利益ガ少イトカ多イトカ云フコトハ、場合ニ依テ起ルカモ知レマセヌガ、他ノ物ハ市場ノ事情ニ依テ價格ガ上ツタリ下ツタリシマスガ、煙草ハ一年中一定シテ居ル、賠償價格ガ安定シテ居リマスカラ、耕作者ガ安ジテ耕作ガ出來ルト云フ利益ガアリマシテ、或ル耕作者ノ如キハ葉煙草ハ販賣先ヲ考ヘル必要ハ無イ、ソレガ非常ニ耕作者トシテ利益デアルト云フコトヲ申シテ居ル者モアリマス、要スルニサウ云フ三ツノ標準デ決メテ居リマス、勿論御質問中ノ農村ト官民ノ共存共榮ト云フコトハ、直接考ヘテハ居リマセヌガ、大體ハ眼中ニ置イテ居ルデアリマシテ、

相當價格デ賠償ヲ致シマシテ、決シテ耕作者ノ損ノ行クヤウナ方針ハ執テ居ラヌ積リデアリマス、ソレカラ五反ナラ五反許可ヲ受ケタナラバ、必ズソレダケ作ラナケレバナラヌト云フコトデアリマシタガ、必シモサウデハアリマセヌ、相當ノ手續ヲスレバ止メテモ宜イデアリマス、又一月二月頃ニ其土地ノ耕作ノ許可ヲスルデアリマスガ、其時ニ顯出ナケレバ其年ハ作ラナイデモ濟ムデアリマス、又顯出ヲ許可ヲ受ケテモ、相當手續ヲスレバ止メテ宜イデアリマシテ、是非作ラナケレバナラヌト云フ窮窟ナモノデハナイデアリマス、專賣局トシテハ或ル種類ノ葉煙草ハ、毎年何貫目ト云フコトガ決テ居リマスレバ、製造計畫ノ上ニ於キマシテ便利デアリマスカラ、大體ニ於テ耕作反別ガ餘リ動カナイヤウニシタイト思テ居リマスガ、賠償價格ヲ決メル時ニハサウ云フコトモ眼中ニ置イテ居ル、併シ命令ヲ以テ此產地ハ何百町歩作レト云フ譯ノモノデハアリマセヌ、兎ニ角只今申ス通り農村ノ事情ハ能ク調ベテ居リマス、今年ハ是ダケノ賠償價格デアレバドノ位ノ利益ガアル、或ハ今年ハ非常ニ凶作デアツタカラ利益ガ無カラウト云フヤウナコトモ能ク調ベテ居リマシテ、決シテ農村ノ繁榮ヲ忘レテハ居リマセヌカラ、左様御諒承ヲ願ヒマス

○中林委員 或年ニ私ノ地方ハ耕作反別ガ餘リ多クナイデアアルガ、其年ノ賠償價格ガ安カツタ爲ニ翌年ガ非常ニ減ルベキ傾向ヲ示シタ、其際ニ私共ガ時ノ專賣局長ト共ニ相談テ農村ノ談話會ヲ開イテ、來年ハ高クナルカラ減ラサズニ耕作反別ヲ増セト云フコトヲ獎勵シテ歩イタ、然ルニ政府ノ收納額ガ多過ギタ爲ニ、勘定ノ際ニ於テ前年四等デアツタモノノガ五等ト云フヤウニセラレテ、非常ニ私共攻撃非難ヲ受ケタ、代議士等ガ耕作ヲ増セト言テ勸メテ、増シテ尙ホ安カツタト云フノデ、非常ニ不平ヲ言ウテイカヌ實驗ガアリマス、ドウカ鑑定ト云フ點ニ於テ深甚ノ御考慮ヲ願ヒタイ、此深甚ノ御考慮ハ若槻サンノ深甚ノ御考慮ヨリハ餘程樂ナ御考慮ト思ヒマス、ソレカラ標準ハ幾カ只今ハ十七通りニ分レテ居ルヤウデアリマスガ、農家ハ三等ニナル煙草ト四等ニナル煙草トノ間ニ於テ、漸ク一貫目十錢カ二十錢ノ差ガ非常ニ影響スルデアリマスガ故ニ、等級ガ細カクナレバナラダケ、農家ノ方ハ満足シテ、鑑定者ニ於テ三等ニ入レヤウカ、四等ニ入レヤウカト云フ場合ニ、三等半ト云フヤウナ標準ガアリマス、農家ガ満足スルデアリマス、此標準ノ等級ヲ少シ増シテ貰フヤウナ方法ガ付カヌデアリマセウカ、是ハ耕作ヲ改良スル上ニ於テ、大變實際上宜イコト、思ヒマス、標準ノ等級ヲ殖シテ貰フヤウニ御願シタイト思ヒマスガ、其邊ニ付テノ御意見ハドウデアアルカト云フコト、モウ一ツハ本年ノ豫算、所謂昭和二年度ノ豫算ハ、耕作者ニ對スル賠償ノ豫算ガ、十五年度ハ六千二百萬圓餘デアツタト覺エマスガ、昭和二年度ハ六千萬圓、二百萬圓減テ居リマス、アレハ外國ノ葉煙草ヲ優遇スルコトガ少イ故ニ減ツタノデアリマセウカ、耕作反別ガ減ツタ故ニ減ツタノデアリマセウカ、或ハ煙草ヲ安く買收スルト云フ爲ニ減ツタノデアリマセウカ、昭和二年度ノ方ハ賠償價格ノ豫算ガ減ツテ居ルヤウデアリマスガ、此減ツテ居リマス理由ヲ御説明願ヒタイト思フデアリマス

○今北專賣局長官 專賣局ガ時ニハ煙草ノ原料ニ不足ヲ生ズル、ソレハ全部ニ付イテミハゴザイマセヌガ、或ル種類ノ煙草ニ付テ

原料不足ト云フヤウナコトが起ラヌトモ限
ラヌノデアリマシテ、サウ云フ場合ニハ中
林君ノ御話ノ如クニ色々御盡力ヲ願フテ、
勸誘シテ戴イタリシマシテ、甚ダ御手数ヲ
掛ケマシテ恐縮千萬デアリマスガ、併ナガ
ラ安ニ其翌年ノ賠償價格ガ上ガルデアラウ
ト云フヤウナコトハ、決シテ地方ノ、專賣
局ニ分ル譯デハナイノデアリマシテ、ソレハ
十一月頃カラ十二月ニ掛ケマシテ、吾々當局
ノ本局ニ於テ主トシテ其調査ヲ致シマスノ
デ、ソレ以前ニサウ云フコトヲ地方ノ專賣
局ノ者ガ話スト云フコトハ、甚ダ不謹慎ナ
話デアルト思ヒマスノデ、機會ガアッタラ
能ク戒メテ、御迷惑ヲ掛ケナイヤウニ致シ
タイト思ヒマス、尙ホ鑑定ニ付テ考慮ヲ願
ヒタイト云フ御話デアリマスガ、是ハ年々鑑定
ノ技術官ノ養成ヲ致シテ居ル位デアリマシ
テ、鑑定ト云フモノノ標準ニ違ハヌヤウニ
鑑定スベキデアツテ、標準ヨリ安ク鑑定シテ
モ惡イ、標準ヨリ高ク鑑定シテモ惡イ、全
ク標準ニ一致スルヤウニ鑑定スルノガ技術
者ノ手腕デアル、ソレガ眼識ガ足ラズニ間
違テハ困ルト云フノデ、年々數十人ノ技手
ヲ集メマシテ、實地ニ練習サセテ居リマ
ス、嚴重ニヤツテ居リマスノデ、偶ニハ間
違ガアルカモ知レマセヌガ、殆ド正當ニ鑑
定サレテ居ルト考ヘテ居リマス、尙ホ耕作
者側ノ言フ所ハ多少自分ノ慾目ガアリマス
カラ、イヤハ四等ノ煙草デアッタト云フ
コトガアリマスケレドモ、專賣局ニ於テハ
標準ガアリマスカラ、若シ標準ニ違テ居
タラ良ク致シマス、併ナガラ耕作者ノ慾目
ガアリマスカラ、其點ハ局外ニ居ラレバ
ナタ方ニ能ク御觀察ヲ願ヒタイ、若シ專賣
局ガ其標準ニ間違タ鑑定ヲシテ居レバ、
御注意ヲシテ戴キタイト思ヒマス、決シテ
改メナイ譯デハナイノデアリマス、ソレカ

ラ其標準ノ數ハ、先刻鹿兒島ノコトニ付テ
モ申上ダヤウカト思フテ居リマシタガ、落
シタノデアリマスガ、是ハ事務上ノ便宜ト
申シマスカ、サウ云フ點カラ考ヘマス、
標準ノ少イコトガ非常ニ都合ガ好イ、例ヘ
バ今十七箇等ノ種類ニナツテ居リマスノヲ、
二十四箇等ニシマス、總テ其受入カラ拂
出カラ製造ノ原料ノ拂方等ニ於テ、非常ナ
手數ヲ増スノデアリマス、單ニ十七等ノ等
級ガ五ツ六ツ増シテ二十四等ニナツタト云
フダケヲ考ヘマス、非常ニ簡單ナヤウデ
アリマスケレドモ、非常ナ手數ヲ増スノデ
アリマス、併ナガラ御話ノ如クニソレヲ細
カク刻ム方ガ耕作者ニハ都合ガ好イ、公平
ニ行クト云フコトハ程度ノ問題デアリマシ
テ、常ニ吾々ハ考慮研究シテ居ルノデア
リマス、或年ニハ三十何箇等ニ分レタ時モ
アッタノデアリマス、或年ニハズツ減タ
コトモアリマス、先ヅ今日ハ十七等位ガ、
耕作者ノ側カラ見テモ、專賣局ノ事務ノ上
カラ考ヘテモ、先ヅ其位ガ宜イノデアリ
カト云フノデ、數年間繼續シテ居リマス、
豫算ハ只今六千二百萬圓ト御話ニナリマシ
タガ、五千二百萬圓デアリマシテ、今年ハ
五千萬圓ニナツテ居リマス、是ハ詰リ煙草
ノ値上ノ結果、煙草ノ消費ガ減リマシテ、
其結果製造ガ減リマシテ、隨テ原料ガ減タ
ノデアリマス、其爲ニ反別ヲ非常ニ減サネ
バナラスト云フ結果ニナリマシテ、其結果
賠償金ガ減タ、斯ウ云フ結果デアリマス
カラ御諒承ヲ願ヒマス

○中林委員 只今ノ專賣局長官ノ御趣旨
モ、煙草耕作者ヲ成ベク保護獎勵シテ見タ
イト云フ御趣旨デアルコトハ分リマシタ、
ソレデアリマス以上ハ、此請願ハ採擇ヲ致
シテ、政府ノ方デ尙ホ此以上調査研究ヲ願
ヒタイト思ヒマス、採擇ト決定シタイト思
ヒマス

〔賛成〕〔賛成〕ト呼フ者アリ

○岡田主査代理 本件ハ前議會ニ於キマシ
テモ審議採擇トナツテ居リマス、斯様ナ案
件ハ必ズ連年同一ト云フ譯デモアリマセヌ
ガ故ニ、年々慎重審議ヲシナケレバナラ
ヌ、只今能ク前田紹介議員ノ紹介及中林君
ノ質問ニ依ッテ、專賣局長官ノ御意見モ能ク
分リマシタ、採擇ト決シテ御異議アリマセ
ヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○岡田主査代理 採擇ト決シマシタ、是ニ
テ日程ハ終了致シマシタ、本日ノ本分科ハ
是デ散會致シマス

午後一時一分散會